

第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

女子		決勝トーナメント(1回戦)			
日時	平成15年8月 23日 (土)		10:50 ~		
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Aコート	第2試合	
結果	井川	16 - 4	9 - 9	愛宕	
	(秋田)	40	8 - 7	25	(北海道)
		7 - 5	-		
主審	高城 邦弘 (宮城)		副審	大江 裕之 (岐阜)	

【個人トータル表】

井川(秋田)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	湊 麻衣子	14	4	1	0	3
5	鈴木 麻理奈	9	1	3	0	2
6	遠藤 梓	14	1	5	1	0
7	鷲谷 絵弥	3	0	1	1	1
8	二田 佳奈	0	0	0	0	4
9	浅野 彩					
10	藤田 実里					
11	鈴木 桜					
12	武田 歩里					
13	下條 幸子					
14	鷲谷 彩紀					
15	鷲谷 優花					
16	伊藤 小百合					
17	三浦 彩					
18	0					
	合計	40	6	10	2	10

愛宕(北海道)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	渡部 紋子	0	0	0	0	0
5	寺尾 夕貴					
6	矢吹 小夏	0	0	0	0	0
7	三本 弥生	9	0	4	1	0
8	菅 愛子	4	0	1	2	2
9	小林 真冬	6	0	2	2	3
10	鈴木 愉佳	6	2	0	0	0
11	合田 早希					
12	土屋 小雪					
13	横山 恵理佳					
14	中塚 史恵					
15	堤 彩華					
16	栗林 未紗子					
17	木下 菜美					
18	小山 さおり	0	0	0	0	1
	合計	25	2	7	5	6

【戦評】

予選リーグで3Pを13本決めた#4湊を擁し、リーグ1位で通過した秋田井川中と、予選リーグで延長の未だ接戦をものにし、2位で通過した地元北海道旭川愛宕中の決勝トーナメント1回戦。

1クォーター、井川中は2-2-1のゾーンプレスからハーフで1-2-2ゾーンディフェンス。愛宕中はマンツーマンディフェンスでスタート。立ち上がりお互いにミスが目立ち、なかなか得点が入らない。井川中は残り3分過ぎに#5鈴木のスライブイン、#4湊の得意の3Pで11-2とし、流れをつかんだところで、愛宕中はたまたまタイムアウト。直後愛宕中は#7三本が粘り強くゴール下でシュートを決めるが流れが変わらず、16-4の井川中リードで終了。

2クォーター、愛宕中も2-2-1ゾーンプレスをうけると、お互いにプレスダウンに苦しみ、リズムを崩し、攻めあぐむ。残り3分になったところで井川中のドリブルスクリーンからの攻撃が功を奏し、#6遠藤や#4湊で確実に得点をあげる。愛宕も3-2ゾーンに切りかえ何とか追いつくが、25-13の井川中リードで前半終了した。

3クォーター、何とかリズムを取り戻したい愛宕中は2-2-1ゾーンプレスから3-2ゾーンで応戦。しかし、流れをつかみかけるたびに井川中の3Pがタイミングよく決まり追いつかないまま終了した。

4クォーター、愛宕中は2-2-1ゾーンプレスからマンツーマンディフェンスに変え、勝負に出る。一時は10点差まで追いつくが、最後まで井川中の1-2-2ゾーンを攻め切れず、敗退した。

井川中の粘り強いディフェンスが光った試合だったが、愛宕中も最後まであきらめず、応援旗にもあるように「さわやかに」舞うことのできた試合だった。

小林 淳(江別大麻)

【トーナメント戦績】

